

# いかわ

IKAWA TOWNS.COM

No.588

平成17年11月1日発行

東京商工会議所板橋支部と交流 井川町企業懇談会  
273人のランナーが健脚競う アップルマラソン



## 「まっすぐ、転がって！」

10月12日に行われた「老人スポーツ大会」の1コマ。ゲートボールのスティックでボールを打ち出し、空き缶を倒す競技。さて、視線の先のボールの行方は...?

### 主な内容

- ・井川町企業懇談会..... P 2 ~ 3
- ・井川アップルマラソンの結果..... P 4 ~ 5
- ・町職員給与状況のお知らせ..... P 6 ~ 7
- ・公民館だより・花いかだ ほか..... P 8 ~ 9
- ・まちの話題..... P10 ~ 13
- ・くらしの情報、見てみて、みんなの広場  
P14 ~ 20

# 井川町企業懇談会を設立

会長に工藤定夫氏（㈱ケーエスタクト工業 代表取締役）を選出

去る八月二十三日、「井川町企業懇談会」第一回総会が開催されました。この会は井川町内に立地する企業相互の意見交換や、県内外企業との交流を積極的に促進し、町内企業の振興と地域経済の活性化を図ることを目的として設立したものです。

本会の設立にあたっては、町内企業二十一団体から入会の申し出があり、また、あきた湖東農業協同組合および湖東三町商工会を賛助会員とし、井川町（行政機関）を含む二十四団体で組織されます。



8月23日に行なわれた「井川町企業懇談会」第1回総会/研修会

役場大会議室で開催された第一回総会では、会の規約および平成十七年度事業計画等が承認された後、役員を選出が行なわれ、協議の結果、会長に工藤定夫さん、副会長に鷲谷嘉三郎さん、齊藤健悦さんの二氏が選出されました。

引き続き研修会が行なわれ、財団法人あきた企業活性化センター・営業統括グループリーダーの柿崎博美さんを講師に迎えて、「企業支援活動および支援制度概要等」の説明を受けました。

## 東京商工会議所板橋支部が来町、町内企業代表らと交流

平成十七年度の主要事業の一つに挙げられていた、「東京商工会議所板橋支部」との異業種交流会が十月十三日・十四日の二日間の日程で行なわれました。来町したのは、東京商工会議所板橋支部・異業種交流会のメンバー十三人。その業種は屋根材・雨どい製造販売業、建設業、菓子製造業等々多業種にわたる方々の一行で、意欲を持った起業家相互の



10月13日、スズキ部品秋田工場を見学した板橋支部・異業種交流会員のみなさん

交流を図り新規事業開拓の可能性を共に探っていききたいと、今回の来町が実現しました。

初日十月十三日、正午前に井川町入りした板橋支部一行は、「㈱スズキ部品秋田」を訪問。社では村田邦彦代表取締役社長が企業概要等を説明した後、工場を見学しました。意見交換では、「本社を浜松に持ち、国外生産費や輸送費と比較してコスト高ではないか」、「地震災害時の管理体制について」、「製品のリスク管理に



農工一体を掲げて、昭和47年秋田県内陸工業団地・第1号誘致企業となった「㈱スズキ部品秋田」を望む（定住促進センターから）

## 井川町企業懇談会役員

会 長	工藤 定夫	(株)ケーエスダクト工業
副会長	鷲谷嘉三郎	(有)湖東製作所
"	齊藤 健悦	(株)アイセス・北太平洋貿易(株)
幹 事	半田 健喜	北日本ボード工業(株)
"	菅原 俊治	(有)テクノポート
"	佐々木雅洋	(有)佐々木商事
監 事	森田 真澄	井川生コン(株)
"	湊 均	(有)秋田トランス製作所

事務局および会計は、役場情報課に置く。



ついで、「夏場の暑さ対策」等の質問が板橋支部会員から出され、活発な意見が交わされました。

会場を男鹿市・帝水ホテルに移して行なわれた交流会には、井川町企業懇談会メンバー等、町から十六人が合流し、情報交換を行ないました。

開会にあたり、板橋異業種交流会を代表して、谷田剛一相談役が、「それぞれの考えも違うし、都市と地方の違いもある。交流を深めることでそこに違ったものがみえてくる。互いに良いところや接点を見出していきたい」とあいさつし、参加者たちは交流を図りました。



東京商工会議所板橋支部から産業祭で販売する井川産米を送ってほしいとの申し出があった。同支部異業種交流グループが来町した際に本町の出席者が米の売買の打診をしたこと、昼食のたまこもちがことのほかおいしかったことなどがきっかけのようだ。今回はイベント用で量的には少ないが、本町産の農産物が評価される契機となればうれしいことである。今年の稲作は全国的には作況が平年作を上回って価格は低下した。過剰基調が変わる見込みも少なく、今後も価格の低迷が避け

られないとすれば、付加価値をつけること、ブランド化を企てるなど、町としても積極的な売り込み策を確立する必要があると考えている。



## 町長日記抄

齋藤 正 寧

同グループが視察したスズキ部品秋田では、社の目標とする「生き残るため我流を捨て、基本に返ろう」について、質疑を興味深く聴いた。スズキ部品秋田では、三年間

で三〇%のコスト削減を達成した。我流は間違いではないかもしれないが、それにこだわれればコストの削減はできない。だから工作機械の改造、

ラインの変更、製造工程を短縮し、製品はより優れたものを造り出した。来町した一行の中にコミック誌包装機販売業者がいた。コミック誌は週刊誌に連載された作品を一冊

にして出版したもの。これにビニール・カバーをかけただけで、売上げが二十五%増となった。立ち読みできないようにして売れるわけがないという本屋の常識をひっくり返す結果だった。購入者はすでに内容をわかつているのだから、誰の手にも触れていない真新しい本が欲しいはずとの消費者重視の視点こそが分かれ目だったのだろう。

農産物もただ作れば売れるとは誰もが思っていない。加工して付加価値をつける、有機栽培や農薬の使用量をひかえて差別化を図ることなど

誰もが考えていることだ。だが、実行するまでには至らない。まさに我流に陥っているからではないだろうか。

首都圏で有機栽培野菜のレストランや居酒屋を展開している経営者がいる。県内からも米や野菜、山菜など相当量を調達している。井川町もその気があれば支援するとの申し出もいただいた。来年二月頃の農閑期に来町いただき、私たちの意識改革の契機にしたいと考えている。生産者に限らず、食育など関心のある方々の参加を願いたい。

# 第20回 アップル マラソン

## 273人のランナーがゴールをめざす

10月16日、第20回井川アップルマラソンが町民体育館前をスタート・ゴールとする町内周回コースで開催されました。

第20回の節目の開催に、町内外から237人が参加。各々の走力にあわせて10<sup>キ</sup>コース、5<sup>キ</sup>コース、3<sup>キ</sup>ペアコースにエントリーし、健脚を競いました。

秋晴れに彩られた沿道では選手の家族や地域の人たちから拍手と声援が送られ、ランナー達の走りも一層軽やかに。それぞれの走力にあわせたペースで、赤く色づいたアップルロードを駆け、一路ゴールを目指しました。

表彰式では、各部門3位までの入賞者へ賞状と副賞の井川産リンゴが贈られました。

ランナーのみなさん、スタッフのみなさん、お疲れさまでした。

# 第20回アップルマラソン結果

## 【10km】

### 34歳以下 / 男子の部

- 1位 渡部 和朝 (井川町) 34分 17秒
- 2位 田代 正樹 (秋田市) 39分 30秒
- 3位 今野 康和 (秋田市) 50分 33秒

### 35歳～49歳以下 / 男子の部

- 1位 岩井 寛明 (秋田市) 38分 38秒
- 2位 田村 義直 (潟上市) 39分 18秒
- 3位 藤井 晃 (秋田市) 47分 56秒

### 50歳以上 / 男子の部

- 1位 小森 正徳 (五城目町) 39分 36秒
- 2位 金 公四 (秋田市) 40分 43秒
- 3位 進藤 正樹 (秋田市) 44分 02秒

## 【5km】

### 中学生 / 男子の部

- 1位 浅野 幸太 (井川中) 20分 19秒
- 2位 小武海主計 (井川中) 21分 01秒
- 3位 高橋 翔平 (男鹿東中) 21分 17秒

### 16歳～34歳以下 / 男子の部

- 1位 佐藤 幸樹 (由利本荘市) 20分 16秒
- 2位 小武海朋和 (五城目町) 20分 48秒
- 3位 武田 恒悦 (五城目町) 36分 21秒

### 35歳～49歳以下 / 男子の部

- 1位 阿部 寿 (秋田市) 19分 20秒
- 2位 児玉 理 (秋田市) 19分 45秒

### 50歳以上 / 男子の部

- 1位 佐々木則雄 (秋田市) 21分 39秒
- 2位 板橋 穰 (男鹿市) 21分 52秒
- 3位 佐々木次夫 (五城目町) 23分 11秒



## 【3km ペア】

### 家族の部

- 1位 丹 教夫・瑞稀 (湯沢市) 11分 05秒
- 2位 白川雅之・雅寛 (井川町) 15分 40秒
- 3位 鈴木美樹子・尋斗 (井川町) 16分 05秒

### 小学校1～3年生の部

- 1位 澤石卓磨(井内)・渡辺郁也(街道) 12分 20秒
- 2位 景山康平(さくら)・藤田昌輝(新屋敷) 12分 27秒
- 3位 白川空斗(街道)・白川海斗(街道) 12分 36秒

### 小学校4～6年の部

- 1位 中道真子(今戸)・浅野夏実(羽立) 10分 07秒
- 2位 松橋美咲(さくら)・半田真衣(田中) 10分 39秒
- 3位 小林玲央(羽立)・伊藤優也(今戸) 10分 58秒

### 中学生 / 女子の部

- 1位 伊藤瑞穂(井川中)・安田千聖(井川中) 9分 57秒
- 2位 渡部夏澄(井川中)・石澤彩香(井川中) 10分 04秒
- 3位 伊藤智奈美(井川中)・伊藤瑠菜(井川中) 10分 35秒

### フリーの部

- 1位 津谷憲生(北秋田市)・澤野弦実(北秋田市) 9分 46秒
- 2位 小野牧子(秋田市)・細井孝志(潟上市) 14分 16秒



# 井川町職員 給与 状況 のお知らせ

## 6 一般行政職の級別職員数

(平成 17 年 4 月 1 日現在)

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事補	0 人	0.0%
2 級	主事	6 人	10.5%
3 級	主任	12 人	21.1%
4 級	主査	10 人	17.5%
5 級	係長	12 人	21.1%
6 級	課長補佐	5 人	8.8%
7 級	課長	9 人	15.8%
8 級	課長	3 人	5.2%
合 計		57 人	100.0%

職員の給料表は職務に応じて分かれています。上記のものは一般行政職の職員に適用されている給料表によるものです。

## 7 職員手当

期末・勤勉手当（支給割合は国と同じ）

	平成 16 年 4 月 1 日		平成 17 年 4 月 1 日	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6 月期	1.4 月分	0.7 月分	1.4 月分	0.7 月分
12 月期	1.6 月分	0.7 月分	1.6 月分	0.7 月分
計	3.0 月分	1.4 月分	3.0 月分	1.4 月分

退職手当（平成 17 年 4 月 1 日現在）

	支給割合	
	自己都合	勤奨・定年
勤続 20 年	21.00 月分	27.30 月分
勤続 25 年	33.75 月分	42.12 月分
勤続 35 年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分

退職手当は退職した時点の給料月額に上記の支給割合を乗じて支給されます。

特殊勤務手当（平成 16 年度）

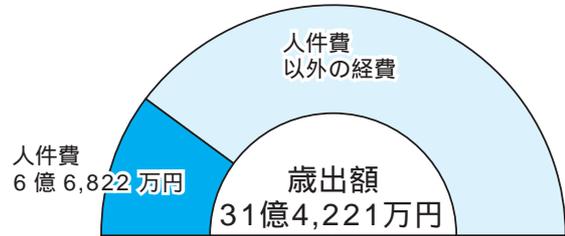
	支給職員数	全職員に占める割合	一人当たり平均支給年額
徴税事務従事者	5 人	5.3%	12,000 円
診療所職員	8 人	8.5%	109,246 円

診療所職員には医師も含まれています。  
診療所の特殊勤務手当には、患者取扱調整手当、往診手当、X線（レントゲン）手当が含まれます。

## 1 人件費

16 年度普通会計決算の歳出に占める割合です。  
人件費には、特別職の給料や報酬も含まれます。

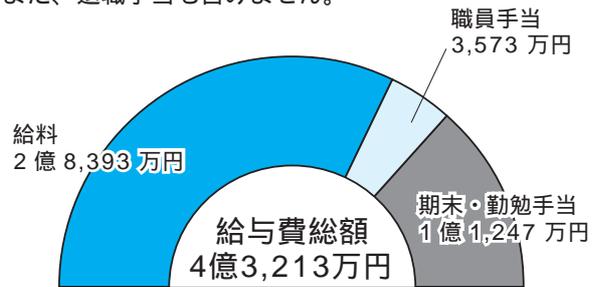
平成 15 年度 歳出総額 30 億 5,557 万円  
人件費 6 億 6,980 万円  
人件費率 21.9%



参考：平成 16 年度末住民基本台帳  
人口 6,003 人

## 2 職員給与費

平成 17 年度一般会計当初予算の職員給与費です。  
職員給与費には特別職の給料・手当は含みません。  
また、退職手当も含みません。



1 人当たりの給与費 576 万円  
(平成 16 年度 573 万円)

## 3 平均給料月額・職員平均年齢

(平成 17 年 4 月 1 日現在)

	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
井川町	319,600 円	45 歳	268,400 円	53 歳

## 4 初任給

(平成 17 年 4 月 1 日現在)

区 分	初 任 給	採用 2 年経過時 給 料 額
一般行政職	大学卒	170,700 円
	短大卒	148,500 円
	高校卒	138,800 円

## 5 経験年数別平均給料月額

一 般 行 政 職	高 校 卒	経験年数 10 年 ~ 15 年	218,600 円
		経験年数 15 年 ~ 20 年	225,800 円
		経験年数 20 年 ~ 25 年	289,500 円

## 9 部門別の職員数 (各年4月1日現在)

区 分 部 門	職 員 数		対前年度比		
	16年度	17年度			
一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	2	
	総務企画	20	18		
	税 務	4	4		
	民 生	14	14		
	衛 生	9	9		
	農 林	6	7		+1
	商 工 土 木	1 3	1 3		
特別 行政 部門	教 育	15	16	+1	
普通会計 計		74	74		
企 業 会 計	診 療 所	9	8	1	
	水 道	4	4		
	下 水 道	2	2		
	そ の 他	5	4		
小 計		20	18	2	
合 計		94	92	2	

職員数は、一般職に属する職員であり、地方公務員の身分を保有する休職者などを含み、臨時・非常勤職員を除いた人数です。

## 10 休暇の状況

### 年次休暇の取得状況

総付与 日 数	総取得 日 数	全対象 職員数	平均取得 日 数	消化率
2,342日	521.5日	59人	8.8日	22.3%

全対象職員数とは、平成16年1月1日から同年12月31日までの全期間を在職した一般職員数です。ただし、町長部局における一般職員に限ります。

また、総付与日数とは平成16年1月1日現在において、各職員に付与された日数(前年からの繰越分を含む)を合計した日数です。

### 育児休業・部分休業・介護休暇の取得状況

区 分	育児休業 (女性)	育児休業 (男性)	部分休業	介護休暇
取得者数	1人	0人	1人	0人

井川町職員の給与の状況について、そのあらしをお知らせします。町職員の給与は、国やほかの地方公共団体との均衡を考慮しながら、町議会の審議を経て条例で定められています。

### 時間外手当 (平成16年度)

支給総額	5,446,000円
職員一人当たり支給年額	71,000円

### 扶養手当・住居手当・通勤手当 (平成17年4月1日現在)

手当名	区 分	支給額
扶養手当	配偶者	13,500円
	配偶者が扶養親族でない場合の、 1人につき	6,500円
	配偶者がいない場合、 1人につき	11,000円
	2人目まで	6,000円
	その他の分(3人目から)	5,000円
住居手当	借家の場合の支給限度額	27,000円
	持ち家の場合の支給額 新築または購入から5年間支給	2,500円
通勤手当	交通機関利用の場合の支給限度額	55,000円
	自動車等利用の場合の支給限度額	24,500円

## 8 特別職の給料等の状況 (平成17年7月1日現在)

区 分	給料・報酬月額		期末手当
	改正前	改正後	
町 長	835,000円	710,000円	6月期 1.6月分 12月期 1.7月分 計 3.3月分
助 役	630,000円	567,000円	
収入役	590,000円	531,000円	
教育長	550,000円	495,000円	
議 長	280,000円	252,000円	
副議長	250,000円	225,000円	
議 員	235,000円	212,000円	

首都圏に住む仲間たちに、  
ふるさと「井川の風」を  
届けに行きませんか？

### 第17回首都圏ふるさと井川会を開催します

日時 11月19日(土)午後2:00 開会  
会場 日本青年館 中ホール(東京都新宿区)  
参加を希望する方は、役場情報課までお知らせください。[電話(874)4413/有線4566]



公民館だより

# 花いかだ

TEL(874)4422 有線4443

## 11月の公民館行事

### 全町卓球大会

開催日 11月13日(日)  
午前8時45分抽選 9時開会式  
場所 町民体育館  
参加 団体 3~4人1チーム  
(シングルス2、ダブルス1)  
個人(シングルスのみ)  
申込切 当日 午前8時30分

### 読み聞かせセミナー

とき 11月24日(木)  
午前11時30分~12時30分  
会場 井川小学校  
講師 ボランティア「はこぜ」  
代表 古戸 浩子氏  
内容 「絵本の読み方・選び方・読み聞かせの仕方等 講話」と実技指導を行います。  
対象 小学生保護者対象ですが、当日は学校開放日となっており、町民の方どなたでも参加できます。  
希望者は11月21日(月)まで公民館へ。

### いかわを拓く町民のつどい

とき 11月27日(日)  
午前9時~12時30分  
会場 井川町公民館  
テーマ 自ら考え、行動するまちづくり  
「地域づくり  
考えよう、語り合おう、動いてみよう」  
内容 ・あいさつ講話 齋藤正寧町長  
・講演「秋田の先人に学ぶ」  
自ら地域を起こすとは  
・講師 地域文化研究会 AKITA 主宰 佐々木久春氏  
・シンポジウム  
「他町に学ぶ 地域づくりあれこれ」  
町民のみなさんの参加をお願いします

## いろんな世界が待ってるヨ!

公民館図書室

風が冷たく感じられるようになりました。みなさんお元気ですか。今月も心を込めて本の紹介を致します!

みんな あかちゃんだった 鈴木まもる / 小峰書店  
生まれたときから3歳くらいまでの様子が、こまかくイラストと文で描かれています。

大型判 あらしのよるにシリーズ5冊をまとめて紹介します。

あるはれたひに・くものきれまに きむらゆういち / 講談社  
きりのなかに・どしゃぶりのひに・ふぶきのあした  
ヤギとオオカミが出会ったらいったいどうなるの?...2匹の友情物語です。大型判になってカラーページもふえました!

残花亭日暦 田辺 聖子 / 角川書店  
生きていくことの哀しみと安堵を、手ざわりのあることばで綴った、感動と発見にみちた日記エッセイ。(解説文より)

邂逅の森 熊谷 達也 / 文藝春秋  
奔放に生きてきた富治を巨大熊に向かわせたものは何か?  
第17回山本周五郎賞受賞作、第131回直木賞受賞作。

天国で君に逢えたら 飯島 夏樹 / 新潮社  
余名宣告を受けた世界的なウインドサーファーが綴る、奇跡のラブストーリー。TVでも放映されました。

### ファミリー川柳コンテスト(結果)

8月の広報で募集しました家庭教育支援総合推進事業による「川柳コンテスト」の結果を紹介します。  
全県の応募作品(2856句、1805人中、19点に、井川町からは二名の作品が 大人の部 で入賞しました。  
《ほんわかファミリー賞》  
母の掌に 体温計が 組み込まれ ~ 湊 昭彦さん(大倉町内)  
《佳作》  
とうさんが 名シェフになる キャンプ場 ~ 遠藤一子さん(今戸町内)

教室・講座	開催日	備考
いかわキッズ・クラブ	3日(木)	会場 防災センター
和太鼓サークル	12日、26日(土)	会場 公民館
英会話教室	9日、16日(水)	会場 公民館
3B体操講座	2日、16日(水)	会場 公民館
絵手紙講座	10日、17日(木)	会場 公民館
井川高齢大学・大学院	24日(木)	会場 国花苑、小学校ふれあい学習
お茶を楽しむ	22日(火)	会場 公民館

11月の公民館活動



# 第42回井川町産業祭

## 11月5日(土)

各展示コーナー(9:00~17:00)

- 産業展(農産物、食品加工、農産加工品の展示)
- 農協展(農業関係ポスター展示)
- 共済展(農業共済事業/農作物被害等パネル展)
- 土地改良区展(土地改良事業パネル展)
- 商工展(暖房・ガス器具等の展示販売)
- 文化祭(書道、絵画、写真、手芸、生け花、フラワーアレンジメント、文芸、盆栽など展示)
- 福祉展(老人福祉展、障害者福祉展)
- 健康展(ころばぬ先の杖「ためして!健康チェック」試食コーナー/食生活改善推進協議会 10:00~14:00)

## 11月6日(日)

各展示コーナー(9:00~14:30)

出店コーナー

歌と踊りのつどい

(農村環境改善センター/9:30~14:30)

お茶会(10:00~)

表彰式および祝賀会(15:30~)

とき 11月5日(土)~6日(日)  
 会場 井川町役場庁舎2階  
 井川町公民館  
 井川町健康センター

あなたの自慢の一品、募集します

産業展では農産物、食品加工品、農産加工品の各展示品を募集しています。

- 農産物 水稲10株 玄米 1.5kg 大豆2<sup>㍗</sup> 株大豆 5株 小豆2<sup>㍗</sup> ゴボウ10本 タマネギ5個 ニンジ ン5本 ネギ10本 ダイコ ン2本 長イモ2本 カボ チャ2個 キャベツ2個
- ハクサイ2個 ホウレンソ ウ2束 雑穀2<sup>㍗</sup> その他 (大きいもの、珍しいもの等)
- 食品加工
- 地元の食材を使ったもの
- 素材の旨みを活かしている

### 【農産物等の受付】

【農産物等の受付】  
 受付日時 11月4日(金)  
 午前9時~午前11時  
 受付場所 井川町役場2階、  
 今戸コミュニティセンター、  
 施田コミュニティセンター

るもの 塩分・糖分の量に工夫がされているもの、などおいしいオリジナルメニューを募集。出品時には調理レシピも添付してください。今年度は「転作大豆を生かそう」とのテーマで、「大豆」を使った料理も大歓迎です。食品加工品は役場2階へ直接持参してください。

### 【文化祭出品物の受付】

受付日時 11月2日(水)

午後1時~午後6時

(11月4日金)午前9時~正午

受付場所 井川町公民館

### 【福祉展出品物の受付】

受付日時 11月4日(金)

午前9時~午前11時

受付場所 町健康センター

### 【問い合わせ】

役場 産業課 有線4546

電話(874)4418

井川町公民館 有線4443

電話(874)4422



# 第34回井川町文化祭



10/10

アップルロード沿道等を清掃  
クリーンアップウォーキング

「井川アップルマラソン」の開催を一週間後にひかえたこの日、「クリーンアップ・ウォーキング」が行なわれました。

ランナーたちが気持ちよくコースを走れるようにと、清掃と健康づくりをかねて例年行なわれているもので、児童やその父兄たち約20人がアップルマラソンコース沿道の清掃に汗を流しました。おつかれさまでした。



10/20

車や自転車のカギ掛け、忘れずに！  
防犯協会員が街頭呼びかけ

この日の早朝、さくら駅前駐輪場および駐車場では、町防犯協会（会長・白川雅孝氏）による自動車・自転車盗難防止の呼びかけが行なわれました。「みんなでつくろう安心の街」をテーマにした「全国地域安全運動」の一環として実施されたもので、会員らは通勤・通学に駅を利用する方々に啓蒙パンフレットを配布して、カギ掛けを呼びかけました。



10/15

憩う笑顔に会いたい  
第20回桐ヶ丘療護園祭

桐ヶ丘療護園では「第20回桐ヶ丘祭」が開催されました。開会に先立ち施設利用者を代表して、佐々木秀雄さんが歓迎のあいさつをした後、施設利用者による大正琴の演奏や職員と合同での演劇が披露され、会場から笑顔が絶えませんでした。

また、各展示コーナーには利用者による書道や写真、絵画、陶芸など見事な作品群が、秋の祭典に華を添えていました。



野に咲く花のように  
第6回さくら苑祭

さくら苑では「第6回さくら苑祭」が開催されました。

オープニングは施設利用者と職員による合唱。「野に咲く花のように」などが披露された後、井川中・吹奏楽部による演奏会が催されました。また鷺谷りつ子さんら一行を迎えて民謡歌謡ショーもあり、会場からは大きな拍手が送られていました。バザーや軽食コーナーも終日大いに賑わいを見せていました。

表彰された方々をご紹介します

◆五城目地区防犯協会連合会長表彰



湊 廣道さん(横岡)

湊さんは、長年にわたり町防犯協会理事として、地域の安全活動に尽力され安心のまちづくり努められてきました。



二田 一朗さん(大台)

二田さんは、長年にわたり町防犯協会理事として、地域の安全活動に尽力され安心のまちづくり努められてきました。

◆秋田県栄養改善事業功労者表彰



八柳 ミエさん(羽立)

八柳さんは、長年にわたり井川町食生活改善推進員として、食と健康の大切さを深く認識され、地域の食生活改善の推進に積極的につとめてられました。

◆秋田県交通指導隊連合会長表彰



武田 弘子さん(今戸)

武田さんは、7年間にわたり、井川町交通指導隊員として、交通秩序の保持と交通事故防止につとめてられました。

10/12

軽やかにゴールを駆けぬげる姿に歓声響く  
第30回老人スポーツ大会

健康で明るく、楽しく交流しながら運動をしようと「第30回老人スポーツ大会」が町民体育館を会場に開催されました。16団体約300人の老人クラブ会員が体力比べとばかりに、ピンポン球運びリレーや空ピン転がしリレー、ボール運び競争などのレクリエーション種目に汗を流しました。

参加者たちのハッスルプレーの連続に、会場からは笑い声上がり、真剣な表情に大きな声援が送られていました。

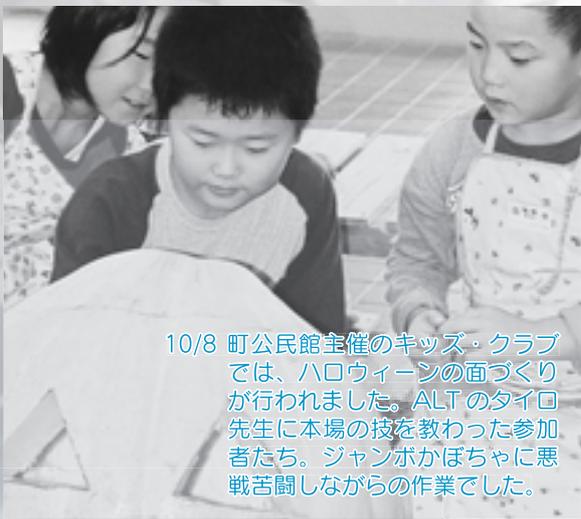


スポーツの結果です

9月24日・25日

潟上市・南秋田郡  
中学校秋季体育大会結果

野球	第3位	井川中学校
バスケットボール		
男子	準優勝	井川中学校
女子	準優勝	井川中学校
柔道		
男子団体	準優勝	井川中学校
男子個人		
(2年)		
73 kg	級	優勝 伊藤 優佑
81 kg	級	優勝 工藤 大地
"	級	準優勝 伊藤 剛裕
66 kg	級	3位 渡部 伸
55 kg	級	3位 湊 弘明
48 kg	級	優勝 石山 皓也
"	級	3位 伊藤 群
(1年)		
66 kg	級	優勝 石井 竜太
55 kg	級	優勝 伊藤 祐也
女子団体	第3位	井川中学校
女子個人		
63 kg	級	3位 菅生 亜希
52 kg	級	3位 高橋 恵里
48 kg	級	優勝 菅生 愛里



10/8 町公民館主催のキッズ・クラブでは、ハロウィーンの面づくりが行われました。ALTのタイロ先生に本場の技を教わった参加者たち。ジャンボかぼちゃに悪戦苦闘しながらの作業でした。



9/28 井川小学習田では町農業委員らの指導のもと、稲刈りが行われました。5月に田植えを行なった稲も鮮やかな黄金色の穂を実らせ、児童たちは一稜々鎌を使っての刈取りに汗しました。

# がたり



10/5 日本国花苑・広場では、井川中学校なべっこが行われ、だまご鍋、ハーベキュー、カレーなど思い思いの料理に舌鼓を打ちました。





10/24 コミュニティセンターでは「草木染教室」が行われ、16人の児童が参加。玉ネギの皮を染め材に使用した草木染めハンカチ作りを体験しました。



10/9 井川中吹奏楽部による「秋のコンサート」が行われ、今年の大集大成となる見事な演奏に会場から大きな拍手が送られました。

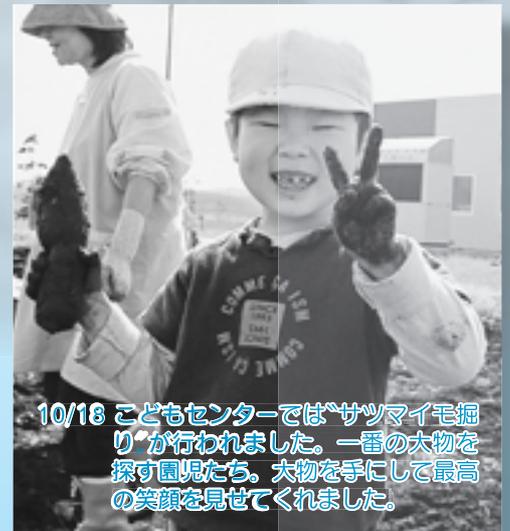


10/22 井川小学校では学習発表会が行われ、児童たちの堂々の発表に会場からは笑顔があふれました。

# いかわっこたちの 秋のもの



10/23 井川中学校では「井中祭 キズナ みんなの笑顔」が行われ、大勢の来場者がありました。オープニングでは全校生徒による合同合唱、「君をのせて」が披露されました。



10/18 こどもセンターでは「サツマイモ掘り」が行われました。一番の大物を探す園児たち。大物を手にして最高の笑顔を見せてくれました。



# くらしの 情報

## 11月

### 役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>  
ホームページに関すること  
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
出納室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
情報課 johou@town.ikawa.akita.jp	874-4413
税務課 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民課(戸籍)	874-4415
町民課 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健康課 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産業課 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農業委員会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建設課 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水道課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
公民館 (環境改善センター)	874-4422
歴史民俗資料館	874-4423
教育委員会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
議会事務局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

◇役場窓口業務の時間延長◇  
毎週火曜・水曜日は午後7時まで  
住民票、印かん証明書の発行等の  
窓口業務を行っています。

## 国民年金 11月6日から12日は「年金週間」です

### 年金はあなたが「主人公」です

社会保険庁では、11月6日から12日までを「年金週間」と定め、年金制度の普及・啓蒙活動を行なっています。年金制度の意義や役割を正しく理解しましょう。

国民年金は国が運営し、確実な将来の支えになります。  
生涯受け取れて、老後も安心な終身保障です。  
保険料は全額、社会保険料控除の対象です

### 国民年金は20歳から

### みんなが加入する制度です

国民年金への加入は次の3種類に区分されます。

#### 第1号被保険者

日本に住所があつて、次の第2・3号被保険者に該当する人を除く、20歳以上60歳未満の人です。主に農業、自営業者、学生などです。

#### 第2号被保険者

厚生年金や共済組合等に加入している人。主に会社勤めの方や公務員などです。

#### 第3号被保険者

第2号被保険者の被扶養配偶者で、20歳以上60歳未満の人です。

### 国民年金の相談は、

### 「年金相談センター」へ

「年金相談センター」は、年金に関する相談や手続き専門の窓口です。年金の請求手続きや資格記録の確認などにご利用ください。相談の際には、年金手帳、年金証書、印かんなどを持参してください。

また、「年金相談センター」のほかにも役場町民課・国民年金窓口でも相談をお受けします。

#### 社会保険庁・年金相談センター

(秋田市中通ノ北都銀行別館4階)  
電話018(837)6500

## 育てよう一人ひとりの人権意識

### 全国一斉「女性の人権ホットライン」を開設します

11月12日から25日までの期間、「女性に対する暴力をなくす運動」を実施します。夫やパートナーからの暴力や、職場等におけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐる人権問題を無くそうと、期間中は全国一斉相談日を設け、女性の人権相談に応じます。

相談日 11月20日(日)

午前10時～午後5時まで  
【女性の人権ホットライン】  
電話018(862)6503

### 身近なことから、

### 人権について考えてみませんか？

12月4日から10日まで、人権週間です。法務省と全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から毎年12月10日の「人権デー」を最終日とする一週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及と高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

## 人権週間がはじまります

間と定め、人権尊重思想の普及と高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

### 【人権・いじめホットライン】

電話018(862)6533

### 人権・困りごと相談所の開設

人権に関する困りごとをお受けする相談所を開設します。相談は無料で、秘密は守られます。

近隣との争いごと 子どもや高齢者への虐待 配偶者からの暴力 登記、戸籍、相続、扶養等の問題 名誉や信用を傷つけられたときなど  
日時 12月5日(月)  
午前10時から午後3時まで

#### 会場 町農村環境改善センター

相談担当 人権擁護委員・佐藤秀弘さん(小泉)、伊藤典美子さん(今戸)、伊藤満洲雄さん(街道)

#### 【問い合わせ】役場町民課まで

電話(874)4416  
有線 4441

## 井川町こどもセンター園児を募集します

平成18年度入園

町教育委員会では、平成18年度の井川町こどもセンター園児の入園手続きを受付けします。

11月24日(木)午前10時から午後3時まで、11月25日(金)午後5時から午後7時まで、井川町公民館(町農村環境改善センター内)で受付けします。保育園を希望される方は、入所申請書「就労・内職証明書」など、必要な書類を提出してください。

【問い合わせ】町教育委員会

電話(874)4424 有線4538

### 保育園

対象児童 0歳児から5歳児まで

保育時間

1日の保育時間は8時間を標準としています。井川町の場合、月曜日から金曜日までは午前7時30分から午後4時30分、土曜日は午前7時30分から午前11時30分までとなります。

なお、退園時間について保護者からの希望があれば、個別に相談に応じます。(延長保育は午後7時まで)

保育内容

乳児保育、障害児保育、一時保育も実施しています。

保育料

保護者等の所得に応じて保育料を算定します。(徴収金基準額表に基づき保育料を決定します)

### 幼稚園

対象児童

5歳児 平成12年4月2日～

13年4月1日生まれ

4歳児 平成13年4月2日～

14年4月1日生まれ

5歳児対象で、現在幼稚園に入園している児童は入園手続きの必要はありません。

保育時間

1日の保育時間は4時間を標準としています。月曜日から金曜日までの午前8時から午後1時15分までとし、延長保育は行ないません。

保育料等

保育料 月額 7,000円

給食費 月額 3,500円



## 「行政改革懇談会委員」を公募します

11月15日締め切り

町では、自立計画に基づいた行政改革を推進するため、「行政改革大綱」や「集中改革プラン」を策定します。

策定にあたって、意見・提言をいただくとともに、民意を町政に反映させることを目的に「行政改革懇談会委員」の公募を行います。会議では、町政執行のあり方や住民サービスについてなど、今後の行政全般に対して審議していただくこととなります。

本懇談会は公募委員のほか、各種団体の方や有識者で構成されます。

会の名称 井川町行政改革懇談会  
主な審議内容 行政改革大綱・集中改革プラン、その他行政改革の推進に関すること

公募人数 若干名  
資格 井川町に住所を有する満十八歳以上の者であること  
締め切り 十一月十五日(火)まで

【問い合わせ・申込み】

役場 総務課

電話(874)4411 有線4561

e-mail/soumu@town.kawa.akita.jp

## 毎週火曜日は、「粗大ごみ」を受付けします 来年3月まで

町清掃センターでは、毎週火曜日(午前中)に粗大ごみ(可燃性・不燃性)を受付けします。なお、清掃センターまでの運搬については、各自で負担ください。よろしくお願いいたします。

### 可燃性(燃える)粗大ごみ

〔収集対象品目と収集手数料〕

タンス、本棚、テーブル、椅子、机、ベッド等の大型のもの

(収集手数料五〇〇円/一点)

布団、マットレス、座布団、座椅子、ジュータン・カーペットなど

(収集手数料一〇〇円/一点)

農業用のビニール等は産業廃棄物に分類されますので、可燃性粗大ごみとして処理できません。

### 不燃性(燃えない)粗大ごみ

収集対象品目と収集手数料

石油ボイラー、スチール製機、ホームタンク等の大型のもの

(収集手数料五〇〇円/一点)

自転車、三輪車、扇風機、乳母車、小型石油ストーブ、等の小型のもの

(収集手数料一〇〇円/一点)

テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗濯機・パソコン類は受付けしません。

農機具・古タイヤ・バッテリー等は受付けしません。

【問い合わせ】

役場 町民課 有線 4441

電話(874)4416

清掃センター 有線 3600

電話(874)2030

井川町役場 ☎018-874-4411

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>

E-mail [jouhou@town.ikawa.akita.jp](mailto:jouhou@town.ikawa.akita.jp)

### ハローワークからのお知らせ 雇用関連情報コーナーの案内

ハローワーク秋田では、利用される方の利便性の向上と効率的な就職支援を図ることを目的として、ワンストップサービスを実施するための窓口「雇用関連情報コーナー」を設置しました。

各種助成金制度の活用のための相談・助言等の業務を行なっておりますので、お気軽にご利用ください。

【問い合わせ】ハローワーク秋田  
雇用関連情報コーナー  
電話018(864)4111

### 無料登記相談会を開催します

秋田県土地家屋調査士会秋田支部では、無料登記相談会を開催します。土地・建物の測量、土地の境界、登記手続きなどの悩み、困りごとの解決に、この機会をご活用ください。

日時 11月12日(土)  
13:00～16:00

会場 秋田市文化会館(第4会議室)  
内容 土地の測量、境界問題、分筆、合筆、地積更正、地目変更の登記手続きや、建物の測量、新築、増築、滅失などの登記手続きについて相談をお受けします。

【問い合わせ】  
秋田県土地家屋調査士会秋田支部・  
半田土地家屋調査士事務所  
電話018(855)6555

### 無料調停相談会を開催します

家庭内の問題(夫婦(離婚)・親子関係、扶養、相続、遺言)や土地・建物・金銭のもめごと、消費者金融問題や交通事故補償などの相談をお受けします。

日時 11月11日(金)  
10:00～15:00

会場 秋田簡易裁判所(秋田市山王)

【問い合わせ】  
秋田簡易裁判所内 秋田調停協会  
電話018(824)3121

### 高齢者のみなさんへ 「悩みごと・心配ごと無料相談」実施

秋田県高齢者総合相談センターでは、無料巡回相談を実施します。

お年寄りの方や、その家族の福祉・介護、法律のことなど日常生活の面で知りたいこと、聞きたいこと、悩みごとなどに親身になって相談に応じます。秘密は守られます。

日時 11月9日(水)  
13:00～15:00

会場 町農村環境改善センター

【問い合わせ】  
井川町社会福祉協議会(ゆうゆう)  
電話018(874)2611  
有線4440

相談員は、専門相談員(弁護士)、高齢者総合相談センター相談員、町の心配ごと相談員の方々です。

### 人生を楽しむためのお金のレッスン 2005 金融経済講演会

金融環境がめまぐるしく変化する社会情勢の中で、暮らしをより充実させるためには、一人一人がお金や生活について考える必要があります。

今回、人気キャスターでありフィナンシャルプランナーの資格を持つ生島ヒロシ氏を講師に迎え、人生を楽しむためのお金の使い方などを、わかりやすく講演します。入場は無料です。

日時 11月9日(水)  
15:00～16:40

会場 ホテルメトロポリタン秋田

参加 参加を希望する方は事前申込が必要です。定員先着250人。

【問い合わせ】  
秋田県金融広報委員会事務局  
電話018(831)1070



### 防衛庁(自衛隊生徒)採用試験

試験種目 自衛隊生徒  
応募資格 平成18年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で中学校卒業または18年3月中学校を卒業見込みの者  
受付期間 11月1日から  
平成18年1月10日まで  
試験日 平成18年1月14日(土)

【問い合わせ】  
自衛隊秋田募集案内所(秋田市茨島)  
電話018(864)4929  
<http://www.akita.plo.jda.go.jp/>

### 夕暮れは歩行者・自転車に気をつけて ライトは早めに点灯しましょう

夕暮れ時は、一日の仕事の疲れなどで集中力が低下することや、周りの薄暗さで歩行者や自転車などの発見が遅れ、交通事故が発生しやすくなります。

警察では現在「夕暮れ時における交通事故防止」のため、日没前のライト点灯の呼びかけを行なっています。

#### 自動車ドライバーのみなさんへ

ライトは早めに点灯し、ライトの届く範囲内で、安全に停止できる速度を心がけましょう。

夕暮れ時の路上駐車は大変危険です。駐車場など安全な場所に駐車してください。

#### 歩行者のみなさんへ

夕暮れ時の外出には、明るい色や夜間反射する服装を着用しましょう。

くつ、帽子、バッグなどの持ち物に反射材をつけましょう

走っている車や駐車中の車の前後からの横断はやめましょう。

#### 自転車利用のみなさんへ

自転車には前後や横からも見える夜光反射材をつけましょう。

ライトは必ず点灯してください。交差点では、右左折車に注意して安全に横断しましょう。

# 11月のカレンダー

- 5日(土)～6日(日)  
井川町産業祭・町民文化祭
- 11日(金) 地域づくりフォーラム  
(午後2時～ / 町農村環境改善センター)
- 13日(日) 全町卓球大会  
(午前9時～ / 町民体育館)
- 19日(土) 首都圏ふるさと井川会総会  
(東京都 / 日本青年館)
- 27日(日) いかわを拓く町民のつどい  
(午前9時～ / 町農村環境改善センター)

11月6日～12日は  
**秋の火災予防運動月間**です  
『あなたです 火のある暮らしの見張り役』

## —住宅防火 いのちを守る 7つのポイント—

### 3つの習慣

寝たばこは、絶対にやめる  
ストーブは燃えやすいものから離して使う  
コンロなどのそばから離れる時は必ず火を消す

### 4つの対策

住宅用火災警報機を設置する  
寝具や衣類は防災製品を！  
火の小さいうちに住宅用消火器を備える  
隣近所の協力体制をつくる

テレホンカードが当たる

## 広報クイズ No.171

### 今月の問題

- 町内外の企業が異業種交流し、井川町産業の活性化を目的として設立した会は何？
- 第20回アップルマラソンに参加したランナーは何人でしたか？
- 首都圏ふるさと井川会総会の開催日は何月何日ですか？

### 応募の方法

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、町内の方は世帯主名を記入してください。  
たくさんの応募をお待ちしております。

### あて先

〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口 78-1  
井川町役場情報課 広報係まで

### しめきり

11月21日(月) 当日消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人にテレホンカードをプレゼント。前回の答えは、(1)31億4,220万7千円、(2)介護について、(3)2人でした。

## ほくたち、むしばなかつたよ

1歳6ヵ月児健診で、むし歯のなかつた子どもたちです。



伊藤 華ちゃん  
(宇治木)



伊藤朱里ちゃん  
(赤沢)



伊藤 菜宏ちゃん  
(上村)



小武海日和ちゃん  
(羽立)



伊藤 貫矢ちゃん  
(田中)



森田 楓子ちゃん  
(八幡)



伊藤 真彩ちゃん  
(上村)



山崎 由翔ちゃん  
(羽立)



金子 鳳真ちゃん  
(羽立)



浅野 光汰ちゃん  
(今戸)

## 保健だより 11月分

### 健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月日	健診名	内 容	時間・会場
11月7日 21日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00～17:00 健康センター
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票交付 保健指導、栄養指導	
毎週月曜日 祝日は除く	わいわい広場	乳幼児・親等が対象。みんなで遊び、情報交換、相談(育児、栄養等)もできます	9:30～11:30 健康センター等

### すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対 象 者	内 容	受付時間・会場
11月15日 (火)	3歳児健診	H14年2月～5月生	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター
11月22日 (火)	すくすく学級	H17年8月生まれ	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30～9:45 健康センター
	乳児健診	H16年11月、 H17年1月、7月、4月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター

健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく  
7ヶ月児は離乳食指導がありますので、1時までに受付を済ませてください

### 予防接種

月日	区 分	対 象 者	受付時間・会場
11月14日 (月)	三種混合 予 防 接 種	H16年11月12日～H17年8月15日生 および7歳6ヵ月未満で未実施の子	13:30～14:00 井川町診療所

### 子宮がん・乳がん検診の予約

対象：元号(昭和)の奇数年生まれの方

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
湖東総合病院で検診を希望する方	月～土 9時～11時(第2・4土曜日を除く) 木～金 9時～11時、13時～14時30分	病院・福祉活動室 電話 875-2100
秋田組合総合病院で検診を希望する方	毎週金曜日 (12月受診希望の方は、11月11日までに要連絡)	町健康センター 電話 874-3300
千葉医院で検診を希望する方(子宮がんのみ)	月～土 9時～11時 月～金 14時～16時	千葉医院 電話 875-5360

### 食生活改善推進員養成講座

月日	内 容	受付時間・会場
11月18日 (金)	・レクダンス ・栄養・運動・休養のバランス	9:30～12:00 農環センター

# みんなの ひろば



中山 祐樹さん (小今戸)  
プロバスケット選手になっ  
て、トヨタ自動車  
チームで活やくしたい



武埜 雄也さん (井内)  
プロ野球選手になっ  
てホームランを打ちたい  
です



武田 知之さん (さくら)  
おかし屋さんになっ  
て、みんなに喜んでもらい  
たいです



松橋 美咲さん (さくら)  
保母さんになっ  
て、小さい子どもたちの面  
倒をみてあげたいです



中道 真子さん (今戸)  
バスケが上手くなっ  
てJBLのJOMOチ  
ームに入りたいです



三戸 奏さん (今戸)  
わたしは人々の役に立  
つ、福祉関係の仕事をし  
たいです



秋田中央高校  
バスケットボール部

湊 麻衣子さん (2年・横岡)

## ガンバル 高校生 178

今夏の高校総体秋田県大会で、全県準優勝した秋田中央・女子バスケットボール部。『打倒！経附』を胸に誓い、今月下旬に開催される新人戦に向けて練習に励んでいるのは湊麻衣子さん。小学四年から始めたミニバス、中学時代にはキャプテンとして、また中心プレーヤーとしてチームを率いて全県

大会、東北大会をとともに準優勝し、全国大会出場の切符を手にした。全国では各地の強豪校と対峙して、チームを見事ベスト8の好成績に導いた。

「初心と基本を忘れずに、常に攻める気持ちでプレーすることを心がけている」との言葉の影には人並ならぬ努力が感じとれる。三ポイント・シューターとして日々のシュート練習は欠かせない。チーム練習後に居残つてのシュート練習。「試合中の一瞬を逃さずに、正確に決めること。安定して確実に得点できるシューター」が目標。

「他校とも新メンバーに入れ替わってから公式戦で試合していないので、実力が分らないところもありますが、新人戦では一戦々々確実に勝つ試合をしたい」と目を輝かせていました。



## タイロの 楽しい英語の 時間です

このコーナーは、毎週水曜日、有線放送の定時放送で放送されます。ひとくち英会話のテキストとしてご利用ください。

Counting (How ~ ?)  
(どのくらい)

Susan: Hi, Jane. What are you doing after work today?  
スーザン: こんにちはジェーン。今日仕事が終わったら何か予定ある?

Jane: I plan to go jogging.  
ジェーン: ジョギングに出かける予定にしているの。

Susan: Really? How often do you jog?  
本当? どのくらいジョギングしているの?

Jane: About three times a week.  
だいたい一週間に3回くらいね。

Susan: Wow, that's a lot. How far do you usually run?  
えっ、そんなに多く。ふつうはどのくらいの距離を走っているの?

Jane: It depends, but usually about five kilometers. Sometimes my husband joins, but usually I jog alone.  
その日によって違うけど、ふつうは約5キロくらい。時々私の夫と一緒にジョギングするのよ。でもいつもは私ひとりでやっているわ。

Susan: I'm impressed. How long have you been jogging?  
感心したわ。もうどのくらいジョギングを続けているの?

Jane: I started in Junior High School, so about fourteen years now. I plan to run in the Tazawako Marathon next year.  
中学生の時に始めたからもう14年くらいになるわね。来年は田沢湖マラソンにすることを計画しているの。

Susan: Good luck!  
がんばって!

# メロディー通信



109

600字で  
ひとこと

## 「わが家の癒し系」

小林 千子  
(施 田)



私が小学校六年生の頃のある朝、猫の鳴く声で目が覚めて、外に出て鳴き声のする方に行つてみると、そこに一匹の子猫がいた。近づいて手をさしのべて呼んでみると、大概なら逃げてしまうのに、その子猫は私のほうへ近寄

ってきた。そのかわいさに、そのまま子猫を抱いて家に連れて帰った。連れてきた子猫を、私の親は返してこいとは言えなかつたのだらう、仕方なく飼うことを許してもらつたのを覚えている。

今では、あんなに小さかつた子猫もすっかり大きくなり、子猫を持ち、今では八匹にも増えてしまった。その猫ももう猫ばあさん。家中も家族が増えたみたい毎日が賑やか。あつちで「ニヤー」と鳴き声がすると、こつちでも「ニヤー」。毎日がうるさいくらいだが、猫たちを見ると時間が過ぎるのも忘れて、何だか癒される。

天気の良い日は、道路の真ん中でゴロゴロしながら寝ていたり、仕事を終えて家に帰ると出迎えてくれたり、気まぐれでお腹が空いたときだけ甘えてきて、そうでもないときは「おいで！」と呼んでも「何だよ、うるさいなあー」なんて顔で見ているだけだけど、何だか憎めないのが、かわいいところ。

うるさいくらいときもあるけれど、何だかんだ言つても猫たちは私たち家族にとって仕事の疲れも、心の浮き沈みまでも和ませてくれる、一番の癒し系です。

# わが家のアイドル



半田 嘉那斗ちゃん(1歳)

羽立町内  
父・嘉英さん  
母・真寿美さん

お菓子を食べて「にっこり」笑顔。外に出るのが大好きな嘉那斗。歩くのも上手になって、毎日ハラハラだけど新しいクツ履いて外で一緒にあそぼうね!

# 短歌

## 井川短歌会詠草

我がために「ハッピーバースデー」を歌いくるる家族のありて夕餉賑わう  
遠藤恵美子

若き日に無い無いづくしの我が歩み苦き思いも今は懐かし  
鈴木ヒロ子

空青く晴れわたりたる森吉の山頂目指しゴンドラは行く  
伊藤 陽子

小豆挽ぐわれに対して構えいし蟪蛄はやがて向きを変えたり  
小林 喜作

秋ナスもこれで終りと食卓に出せばたちまち空になる皿  
小林 タミ

太陽のめぐみを一樹に受けとめて梢の柿も色づきにけり  
鈴木 鉦造

八十を過ぎたる吾は病みてより妻と腕組みりハビリ続く  
渡部 光造

ひこばえの伸びたる田面を風にのりトンぼ群れ飛ぶ傍らを行く  
工藤 美穂

晴れわたり稲田ゆたかに黄ばみいてコンバインも人も楽しげに動く  
伊藤千代美

七回忌はや巡り来て墓洗う夫ありし日に思い馳せつつ  
伊藤ミヤ子

秋晴れに干ししふとんの温もりが肌身に優しく眠りに入りぬ  
児玉千代子

台風を五十二階にて中継する船酔い気分どうアナウンサーの声  
すずきいさむ

### 人口などの動き

(10月1日現在)

- ・人口 男 2,812人 (-39)
  - 女 3,165人 (-22)
  - 計 5,977人 (-61)
  - ・世帯数 1,771戸 (+7)
- ( ) 内は前年同月との比較

## 慶 弔 だより

(9/21~10/20)

### ■お誕生おめでとう

- 湊 歩樹 (和樹、百合子)
- 鈴木 琉 (純、美加子)
- 金子 月奏 (祐悦、妙子)

### ■お悔やみ申し上げます。

- 伊藤ミツエ (91歳・羽立)
- 今井 邦昭 (65歳・綱木沢)
- 鈴木金一郎 (82歳・新聞)
- 鈴木 ミヤ (85歳・綱木沢)
- 渡部ウメヨ (89歳・綱木沢)
- 安田キクエ (97歳・綱木沢)
- 小武海リヨ (87歳・綱木沢)
- 松岡 孝三 (65歳・仲台)
- 鷲谷 信一 (70歳・海老沢)
- 鎌田 正信 (61歳・今戸)
- 渡部 ミツ (86歳・新聞)
- 児玉甚一郎 (85歳・小竹花)

## 善意

### ■地域福祉基金へ

- ・羽立町内の伊藤清二さんより、亡父久太郎さんの香典返しとして
- ・新聞町内の渡部昇悦さんより、亡母ウメヨさんの香典返しとして
- ・今戸町内の浅野隆さんより、亡父馨さんの香典返しとして
- ・大館市の石井久男さんより、亡母テルさんの香典返しとして
- ・羽立町内の伊藤嘉道さんより、亡母ミツエさんの香典返しとして
- ・羽立町内の小武海清熙さんより、亡母リヨさんの香典返しとして

“ありがとうございました”

### 施設の利用状況 (9月)

( )内は累計

- 環境改善センター..... 1,204人 (7,161人)
- 歴史民俗資料館..... 34人 ( 175人)
- 町民体育館..... 1,933人 (9,472人)
- 町民武道館..... 455人 (2,945人)
- 町営野球場..... 674人 (3,975人)
- スポーツ交流館..... 156人 ( 804人)
- 定住促進センター..... 1,279人 (8,406人)
- 日本国花苑施設..... 2,753人 (13,661人)
- 老人福祉センター..... 1,263人 (8,815人)
- ごみ処理量..... 99t ( 596t)
- し尿処理量..... 75ℓ ( 505ℓ)

## 街角インタビュー... ちよっとより道



### 『スポーツへの情熱』

## 田代 正樹さん(秋田市 今戸出身)

前日夜の雨もあがり、明け方から快晴に恵まれた十月十六日、第二十回井川アップルマラソンが行なわれました。「前年よりも、良いタイムでゴールすること」を目標に、本大会二度目のチャレンジとなる田代正樹さんに話を伺ってみました。

昨年同様に今大会も「〇キロコースにエントリーした正樹さん。」「しんどかったあ」とのゴール直後の一言も、前回より約二分縮めたタイムに目を細めた。「自分が三十歳になる年、何か体を動かすことをしたい」と思い立ち「田沢湖マラソン」への挑戦を決めた。小・中、高校と続けたバスケットボールで、体力には自信があった。社会人となつてからも町体協チームに所属し、コート上でボールを追った。運動で汗する爽快感を忘れることはなかった。しかし、自分よりも一回り近い年の差のメンバーと同じ

様に走ることが正直、きつくなつて。体力を維持向上させるためにも走ることを選び、今年四度目の田沢湖畔を駆けた。バスケットに対する情熱も失うことはない。現在は審判員として忙しい週末を送っている。「どういった形にせよ、バスケットに係わっていたかった。自分がバスケットを続けてこれた環境や地域へ恩返し」と、小・中学の部活から依頼を受けてはホイッスル(笛)を手にする。「審判としてコートに立った後は、選手に刺激されて、体がうずうずする」と笑顔を見せた。

「アップルマラソンで一〇キロ、田沢湖では二〇キロ。いずれはフルマラソンにもチャレンジしたい」と目標のロードが広がっていく。



### 編集雑記

## ひとりごと

十月も下旬にさしかかった週末、井川小学校学習発表会と井中祭が行われた。実を言えば自分自身が発表する側、生徒目線以外でこれらの会を見学するのは初めての経験だった。四月の入学式。どこか落ち着かない様子でそわそわしていた小学一年生たち。その時とは見聞違つほどの堂々とした発表に、胸が熱くなるのを感じたり。また、少し袖丈の長い学生服に身をつつんでいた中学新生たち。クラス対抗で行なわれる、井中祭恒例の合唱コンクールでは、ステージに向かう一年生たちに「リラックサして！」とフライング越しにささやいてみたり。半年という時間はこんなに人を成長させるだけの時間だったのだな、と感慨深い気持ちに。広報一年生だった昨年、子どもセンターや小学校へ取材訪問しては、カメラを前に表情を和らげることができずにいたのを、何度となく「彼ら」の笑顔に助けられたことだろう。さて、今月号、時間のある限りシャッターを押そうと臨んだ秋行事。広報の下刷り原稿を見て、やはり子どもたちの「笑顔」に支えられてるなど実感。